



No.02 令和 6 年 5 月 17 日発行

三条市立栄中学校

電話 0256(45)3873

FAX 0256(45)3874



<https://www.city.sanjo.niigata.jp/section/sakaechu/>

「精度を上げて」

あっという間に4月が終わりました。みなさんにとって、どんな4月だったでしょうか。駆け足の4月、という印象だったのではないのでしょうか。3年生は修学旅行で、時間を守る、リーダーが前に出た時に集中して話を聞く、という姿がきちんとできているという素晴らしい姿を見ることができました。また、反省で出た内容を次に確実に生かす、ということもできていました。宿の方や添乗員さんもみなさんの様子を見て、素晴らしいと褒めてくれました。次に2年生は3年生のいない期間、3年生に代わって委員会活動や部活動で、お互いに協力して取り組む姿が素晴らしかった、という話を聞きました。1年生も中学校生活によりやく慣れてきた、そんな4月だったのではないのでしょうか。

見通しを持って生活をしよう、ということで5月以降の栄中の動きです。

5月24日(金) 前期生徒総会

6月4日(火) 地区大会激励会

7日(金)～地区大会(種目により開催日が異なる)

7月4日(木)5日(金) 第1回定期テスト

9日(火)～あいさつ運動

13日(土)～15日(月) 県大会

20日(土)～21日(日) 県陸上、吹奏楽コンクール

25日(木) 終業式

29日(月)～2年生職場体験

他にも、6月末に3年生高校説明会や7月中旬に期末個別懇談会があります。

次の大きな行事は地区大会となります。まずは、地区大会めざして練習を頑張っていってほしいと思います。そこで、日々の練習から取り組んでいってほしい「言葉」を紹介します。昨年、埼玉県の埼玉栄高校吹奏楽部を全国常連校にした大滝先生という方の話を聞く機会がありました。指導も見ましたが、その時の指導の際、口癖のように言っていた言葉があります。

「精度を上げて」を何度も繰り返していました。さっきやった時よりも次(2回目)は、より集中して、より「精度を上げて」取り組もう。という意味です。

練習する時に、目指す姿があります。最初から完璧にできればいいのですが、なかなかそうはいきません。そのための練習です。目指す姿に近づけるよう、次にやる時には最初にやった時よりも、少しでも「精度を上げて」、成功に近づける。試合や本番の時に少しでも良いパフォーマンスができるようになるため、毎日の練習を意識して積み重ねていくことが大切だと思いました。ぜひ「精度を上げて」を意識して、集中して日々の練習に取り組んでください。

テスト勉強も同じです。ワーク1回目よりも2回目と「精度を上げて」いくよう取り組むことで力が着きます。ぜひ、部活動に勉強に「精度を上げて」を生かして自分のレベルアップに生かしていってください。(文責；校長)